

事業	6	家庭児童支援事業
担当所属	児童青少年課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,461,000	4,201,888	1,401,888	1,400,000	1,400,000	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

08	報償費	60,000	12	役務費	15,000
13	委託料	4,126,888			

【実施計画の概要】

事業の内容	子どもの養育について支援が必要でありながら、自ら外に支援を求めることが困難な家庭に対し、家庭訪問などを通じて、育児指導、栄養指導、家事援助などを実施します。
事業の目的	児童虐待の早期発見、早期対応
事業の効果	虐待ハイリスク群の家庭の減少が期待できます。

【事業の概要】

養育支援訪問事業のうち専門的支援は、6 ケース延べ 97 回、育児支援ヘルパーは、16 ケース延べ 326 回派遣し、虐待ハイリスク家庭への支援を行いました。

また、虐待の発生予防に資する為、親支援プログラム入門講座を 7 回、7 回講座を 1 回実施しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
把握世帯への支援対応率	100%	100%	100%
課題解消率	90.9%	54.5%	70%
支援家庭数	22 世帯	14 世帯	40 世帯
支援訪問延べ回数	97 回	127 回	209 回